

飼料作物種子海外採種業務受託者の選定について

当協会は「飼料作物種子海外契約採種安定化対策に関する事業」において、2019年に採種圃場を海外に設置し、それ以降に生産する海外採種業務受託者の選定を予定しています。（草種ごとに1年～4年間の採種期間がそれぞれ設定されます。）生産委託数量予定はおよそ次のとおりです。

種 類	予定生産量
イタリアンライグラス	188 t
チモシー	117 t
オーチャードグラス	11 t
とうもろこし・ソルガム・えん麦	40 t（これら青刈類は2019年生産）
アカクローバ他	57 t

業務の受託を希望される方（会社等）は平成30年11月20日午後5時30分までに所定の応募方法によりお申込みください。下記に示す受託者選定基準により、当協会の受託者選定委員会に諮って選考し、平成30年12月20日までに採否を通知します。

受託者選定基準

- 1 飼料作物種子の国内販売又は貿易の業務を行い、海外契約採種に経験がある技術者が当該事業を担当する体制が整っており、かつ、貿易部門が充実している者であること。
- 2 営業的に信用度の高い者であること。
- 3 原種子の輸出及び増殖した種子の輸入のために必要な諸経費の立替払いの資金並びに増殖した種子代金の決済に要する資金の調達が可能なる者であること。
- 4 海外契約採種の業務に積極的に参加する意思があると認められる者であること。

申込方法

次ページの申込書にご記入の上、郵送にてお申込みください。

《お問い合わせ先及び申込先》

〒101-0035

東京都千代田区神田紺屋町8

NCO神田紺屋町ビル4F

（一社）日本草地畜産種子協会

担当： 種子部 伊澤

TEL：03-3251-6501

飼料作物種子海外採種業務受託申込書

一般社団法人日本草地畜産種子協会が行う平成30年度海外契約採種安定化対策事業の業務受託者として選定されたく、下記の書類を添えて申込みます。

記

- 1 会社の経歴書
- 2 平成29年度決算書および平成30年度事業計画書
- 3 飼料作物種子の国内販売業務経歴および平成29年度実績
- 4 飼料作物種子を含む貿易業務の経歴およびその平成29年度実績
- 5 当該事業を担当する役職員氏名およびその者の飼料作物種子海外採種業務の経験年数と当該業務執行体制

平成30年11月 日

一般社団法人 日本草地畜産種子協会
会 長 野 口 政 志 殿

住 所

商号又は名称

㊞

代表者氏名

㊞